

第3学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第26号 令和3年10月22日(金)

蔵坪先生の講話から学んだこと

先週の木曜日に蔵坪先生から貴重な講話をしていただきました。私自身、大学2年時以来の講話を聞いて、懐かしかったと同時に、昔から変わらぬ考えさせられる内容のお話ばかりで70分があっという間に過ぎ去ってしまいました。皆さんの感想文も読みましたが、私と同じように真剣に差別について考えてくれたようでとても嬉しかったです。2022年4月から成人年齢が18歳になりますし、SDGsの目標の中においても平等は大きなテーマになっています。そのような点からも今回の講話は貴重だったと思います。

それにしても、蔵坪先生の話には毎回引きつけられます。私が学生時代の頃からそうでした。週に1回の合計15回しか講義を受けていませんが、今でも大学時代の先生が話している様子を頭の中でハッキリと描写することができます。なぜこんなに鮮明に覚えているのか、色々と要素はあると思いますが、一番は蔵坪先生の「伝え方」だと思います。先生が講話を始める前の10秒くらいの間を覚えていませんか。私が大学生の時にもされていましたが、あの間はみなさん全員の顔を確認するための時間です。今回も3年生全員の顔を見渡してから話を始められました。自分の差別に対する思いを全員にしっかりと届けたい、という気持ちの表れです。講話中も、声に抑揚をつけ・身振り手振りを使って皆さんの反応を見ながら話されていました。そのような蔵坪先生の「伝え方」の上手さ故に聞き入ってしまうのだ、と改めて気づくことができました。

今、みなさんが面接練習をしている様子をよく見かけます。そう簡単にできるものではありませんが、是非、蔵坪先生の「伝え方」を参考にしてほしいと思います。先生のあの話し方の土台には、差別に対する強い思いがあります。絶対に差別をなくしたいという思いが先生を動かしています。これは面接試験にも共通する部分があるはずです。準備してきた質問に対する答えを面接官に暗唱しているだけでは、その生徒に学校に来て欲しいと思ってもらえません。どうしてその学校に行きたいのか・そこで何をしたいのか・そこの学びを社会人になってどう活かすのか、などをもう一度考えて、志望校に対する自分の思いを確固たるものにしてください。その強い思いがあればきっと面接官の心に答えが響くと思います。心から応援しています。

【連絡事項】

- 調査書発行願い・受験願い（公欠届け）は早めに提出すること。
- 受験報告書の記入や受験レポートのパソコン入力も受験終了後、記憶の新しいうちにお願いします。
- 面接・小論文の指導をしてくださった担当の先生方には、受験後必ず報告にすること。

【週行事予定】 10/22（金）～11/5（金） ※学校行事は3年生関係分

月	日	曜	行事予定	課外	備考
10	22	金	教育課程説明会（2年）	◎	7:25 登校
10	23	土	大学別オープン模試（3年希望者）		7:25 登校
10	24	日			
10	25	月	防災教育講演会（7限+F T）、研究授業週間（～11/5）	◎	7:25 登校
10	26	火		◎	7:25 登校
10	27	水	寺子屋にちなん	◎	7:25 登校
10	28	木	避難訓練（地震・風水害 7限）	◎	7:25 登校
10	29	金	ベネッセ・駿台マーク模試（3年）、進研模試（1・2年）	◎	7:25 登校
10	30	土	ベネッセ・駿台マーク(3年)		
10	31	日			
11	1	月	清掃強化週間Ⅱ(-11/5) 100周年準備①	◎	7:25 登校
11	2	火		◎	7:25 登校
11	3	水	文化の日		
11	4	木	⑤クラス花壇花の植え替え	◎	7:25 登校
11	5	金	南生P生徒会交流会(予定)	◎	7:25 登校

【新型コロナウイルス感染症の対応について】

○毎日の検温を欠かさず、健康管理に留意すること。 ○マスクの着用を徹底し、食事中以外はマスクを外さないこと。